

本郷消防団第五分団ニュース7

2005:5

2月16日(水曜日) 消防総監旗受賞記念パーティー 午後6時 お茶の水 グランドパレスホテルにて

前回、本郷消防団の始め式に、東京消防庁 消防総監がお見えになった事を、お伝えしましたが、本郷消防団に、初めて消防総監旗が授与され、それを記念して、受賞記念パーティーを開催致しました。東京消防庁管内に数ある消防団の中での荣誉と成り、本郷消防署だけでなく、文京区長、文京区議会議員の皆様や消防防災関係者にとっても、文京区が防災意識の高い地域である事を、消防庁に認められたと、自分の事の様に喜んでいました。

2月20日(日曜日) 根津ふれあい館祭り(救急救護指導&わたあめ作り)

昨年に続き今年もふれあい館祭りで、わたあめ作りと子供たちに消防士の制服や消火服を着てもらい、ポラロイド写真撮影を致しました。昨年以上に好評で、わたあめも午後3時前には無くなり、写真撮影の子供も昨年より多かった様です。

本業の救急救護の指導も、お昼時間にもかかわらず、家族ずれの人達が熱心に指導を聞く姿が見られ根津地域住民の防災意識の高さを伺えました。その昔、自分たちの家を戦火から守ったと、地元の老人が言っていました。(根津神社をはじめ古き良き町並みは昔の人達の心いきが、守ったと言う事です)

3月6日(日)千駄木マラソン救護

千駄木地区恒例のマラソン大会は小学校低学年～一般人までコースや距離を変えて、おこなっています。怪我をする多くの小学校低学年生は、ペース配分が分からない為スタート時の団子状態で足がもつれて転ぶ子が毎年います。(怪我をしても自分から救護所に姿を見せず、此方から声をかけてやって、初めて恥ずかしそうに怪我の様子を見せてくれます)又、本郷消防署の人たちもマラソンに多数参加していました。もちろん昨年同様、頭の鉢巻に春の火災予防週間と書いた文字で見事にアピールしていました。

平成17年、新入団員のご紹介

春になり、第五分団地域の小・中学校に新入生の子供達が通いはじめる時期となりましたが、我が第五分団でも新入団員が続々誕生致しました。

吉田 泉 団員・臼田 仁 団員・柿沼 誠子 団員

高橋 あや子 団員の4名が新たに第五分団の仲間となりました。

そのほかに2名の新入団員の確保が決定いたしました。

第五分団は、本郷消防団に六分団ある中、最年少分団長と本郷消防団で初の女性副分団長を誕生させた、他の分団とは一味違う活気有る消防団です。貴方も仲間になって地域のために活動しませんか？

消防団春の旅行・栃木県鬼怒川温泉4月9日・10日

今回の幹事は始め式で表彰を受けた人が受け持つと言う、第五分団の決まりで吉田彩子・長浜益男・小松田富男・染谷茂雄が担当しました。

当日は天候に恵まれ絶好の旅行日よりと成り、行きのバスに於いて総会を開き、平成17年度事業計画及び前年度会計報告17年度予算案と無事に総会を終了致しました。そして日頃の消防団活動や仕事の疲れを、鬼怒川温泉で流す事が出来、また新団員の人達とはこれからの永いつき合いを考え様々なお話をじっくりする事が出来ました。

ろまんちっく村の昼食風景



旅館福松 夜の宴会



4月23日(土)ポンプ操法訓練始まる

此から6月5日のポンプ操法大会に向けてほぼ毎週土曜・日曜の夕方・夜はポンプ操法の訓練日と成ります。選手の方は指揮者 百瀬 喬部長・一番員 町田 浩班長・2番員 鈴木孝弘団員・3番員 臼田 仁団員・4番員 安達尚友班長の方々に決まりました。新団員の吉田・臼田の二団員は初めて消防団の大変さを実感する事に成ると思いますが消防団の規律や動作を身に付ける事により、第五分団員、皆の信頼も一緒に得る事が出来ると思います。我々支援の団員も一体となって、選手の人達をサポートして行きますので、最後まで怪我をせずに、頑張ってください。大会の結果報告は次回 ニュース8で発表したいと思います。

団員募集の御案内 (和合と協調の第五分団)

第五分団では千駄木地区の若い団員を募集しています。自営業の方や会社員の人、18才~50代の方、男女を問いません、是非貴方も消防団に入団して地域防災活動を我々と一緒にしませんか？消防団員に成ると上級救命技能認定証を取得出来ます。

連絡先は、
石井分団長 3821-3527
長濱部長 3823-0725 まで